

第 23 回東職ランチョンセミナー

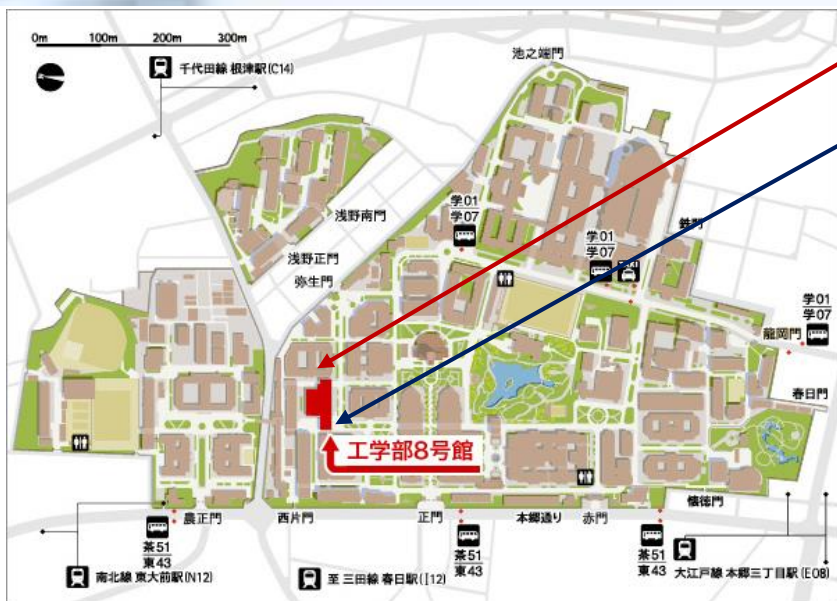
2016年 **6月10日(金)**12:10~13:00(開場 11:30)

21世紀に入ってから、世界で風力発電と太陽光発電が急増し、日本でも2012年の7月以降太陽光発電は5倍以上に増えている。パリ協定で世界の温暖化対策の強化が宣言され、ますます注目される太陽光と風力。このセミナーでは、出力が天候により変化するこれらの発電を系統に大量に接続する上での課題と、対策の例を紹介する。

再生可能エネルギーの 系統接続の課題と対策

講師：**今中政輝氏**(生産技術研究所特任研究員)

会場：**工学部 8号館 85号講義室**



* 弥生門側からは入ってまっすぐとなります。

* 西片門・正門側からは入って左手の階段を下がり B1。



工学部 8号館外観手前が弥生門側入口

主催：東京大学教職員組合 <http://tousyoku.org/>
お問合せ：03-5841-7971(内線 27971)

【東職ランチョンセミナー履歴】

- 第1回 2014年3月5日「制定前後から見た憲法の今日の問題」石田 憲氏（千葉大学法経学部教授）
- 第2回 4月4日「最近の労働法制改革の動きについて」水町勇一郎氏（労働法/東京大学教授）
- 第3回 5月19日「大学研究と公益通報制度」新村響子氏（弁護士/旬報法律事務所）
- 第4回 6月12日「学校教育法改正と大学の自治」広渡清吾氏（法学/専修大学教授）
- 第5回 6月23日「安倍政権の政策をどう見るか」宇都宮健児氏（弁護士）
- 第6回 7月23日「憲法9条と現在の政治状況について」小森陽一氏（東京大学教養学部教授）
- 第7回 9月25日「女性の活躍促進というけれど」大沢真理氏（東京大学社会科学研究所教授）
- 第8回 10月9日「原発と火山噴火リスク」中田節也氏（東京大学地震研究所教授）
- 第9回 11月19日「軍事と企業技術・大学研究」話題提供者を囲んでの意見交換
- 第10回 2015年1月21日「急展開する軍学共同」池内 了氏（総合研究大学院大学名誉教授）
- 第11回 2月12日「日本軍『慰安婦』問題をどう考えるか」吉見義明氏（中央大学教授）
- 第12回 3月4日「八ッ場ダムの長期的な安全性は保証されているのか！」伊藤谷生氏（千葉大学名誉教授）
- 第13回 4月9日「原子力発電所と断層～科学と行政の狭間で～」藤本光一郎氏（東京学芸大学准教授）
- 第14回 5月22日「農地除染と地域再生の課題～大学の役割」溝口 勝氏（国際情報農学/東京大学教授）
- 第15回 7月13日「景色の変化の向こうに見えるもの～災害と開発の歴史」榎原雅治氏（中世史/東京大学教授）
- 第16回 9月17日「医療事故調査制度－その仕組み構築の難しさ－」樋口範雄氏（東京大学法学部教授）
- 第17回 10月7日「上野の杜から－自然と歴史環境・憩いのアメニティ空間の危機～」小川潔氏（学芸大学名誉教授）
- 第18回 11月18日「市民・患者と医療者の対話から生まれるもの」孫 大輔氏（医学教育国際研究センター）
- 第19回 2016年1月15日「異次元金融緩和とは何だったのか？アベノミクス再考」伊藤正直氏（大妻女子大学教授）
- 第20回 2016年2月8日「中国の労働組合」高見澤 磨氏（東京大学東洋文化研究所所長・教授）
- 第21回 2016年4月8日「歴史学からみた地震・噴火」保立 道久氏（東京大学名誉教授）
- 第22回 2016年5月13日「沖縄にはかつていかなる王国があったのか」渡辺美季氏（東京大学准教授）

法律相談・労働相談のご案内

組合員であれば、どなたでも無料で法律相談を受けることができます。相談内容は職場の問題のほか、個人的な相談（離婚・相続・遺言・交通事故・その他）も可能です。契約している顧問弁護士は複数名で、女性の弁護士もおります。相談の内容によって担当者、担当人数が決まります。

何か困ったことがあったら一人で抱え込まず、ぜひご利用ください。

また、東職労働相談員による労働相談は、これまで通り、組合員・非組合員を問わず、東京大学で働くすべての方の相談を受け付けています。まずは組合書記局にご連絡ください。

連絡先 東京大学教職員組合書記局 月～金 10:00～18:00
TEL&FAX 03-5841-7971（内線27971） syokikyoku@tousyoku.org

2000万人「戦争法の廃止を求める統一署名」にご協力ください【締切 6/30】

署名用紙は東職書記局にあります。また、ダウンロードしてもお使いいただけます。<http://tousyoku.org/>

